

市内の公共施設等にAED（自動体外式除細動器）を設置しています。



AED

そこにAEDがあれば、そこに助けよう
とする人がいれば、助かる命があります。

AEDを知っていますか？

AEDとは、あなたも使うことができる、命を救う機械(心臓救命装置)です。

AEDは、Automated External Defibrillator の頭文字をとったもので、日本語訳は自動体外式除細動器といいます。小型の機械で、体外（裸の胸の上）に貼った電極のついたパッドから自動的に心臓の状態を判断します。もし心室細動という不整脈（心臓がブルブルふるえていて、血液を全身に送ることができない状態）を起こしていれば、強い電流を一瞬流して心臓にショックを与えること（電気ショック）で、心臓の状態を正常に戻す機能を持っています。

機械の電源を入れれば音声を使い方を順に指示してくれるので、誰でもこの機械を使って救命することができます。

救命の手順

1. 意識の確認・・・肩をたたいて
2. 助けを呼ぶ・・・救急車、AEDの依頼
3. 呼吸の確認・・・あごを上げ、口元に頬を寄せ、呼吸の確認をします。
4. 2回の人工呼吸(省略可能)
5. 30回の胸骨圧迫・・・胸が4～5 cm沈む程度の強さで、1分間に約100回のテンポで押します。
6. AEDが到着しだい、AEDを使用